

令和6年度 第3回 関東地方整備局事業評価監視委員会 審議結果

1. 日 時 令和6年10月9日(水) 15:00~17:15
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館14階「災害対策本部室」
3. 開催方式 対面・Web会議併用
4. 出席者

[委員長]

久保田 尚 (埼玉大学名誉教授・日本大学客員教授)

[委員]

朝日 ちさと (東京都立大学都市環境学部都市政策科学科教授)

安相 治 (株式会社JTBパブリッシング デジタルコミュニケーション部長)

小笠原 正豊 (東京電機大学未来科学部建築学科教授)

清水 繁 (東京商工会議所地域振興部長)

鈴木 崇之 (横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授)

竹内 智子 (千葉大学大学院園芸学研究院准教授)

原 珠里 (東京農業大学国際食料情報学部国際食農科学科教授)

二村 真理子 (東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授)

山崎 誠子 (日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科准教授)

横山 勝英 (東京都立大学都市環境学部都市基盤環境学科教授)

若井 明彦 (群馬大学大学院理工学府環境創生部門教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 岩崎、副局長 衛藤、副局長 増田、企画部長 渡邊、建政部長 市川、道路部長 野坂、
港湾空港部長 内藤、営繕部長 小野寺、環境調整官 森山

5. 審議結果

1) 再評価

- ・対応方針（原案）の審議（全7件）
- ・事務局が説明した再評価対象事業7件は、対応方針（原案）の通り了承された。

<評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	対応方針 (原案)	審議 結果	委員からの主な意見
公園	明治記念大磯邸園整備事業	関東地方整備局	継続	了承	<ul style="list-style-type: none"> ・前回から70億円増額しており、事業費の見込みが甘かったのではないかと。今後、同様な事業の参考となるように事業費の増額の経緯は十分に検証していただきたい。 ・邸宅の修復・復原だけでなく、庭園工事や説明パネルといった展示内容も疎かにせず、事業を進めていただきたい。
道路	一般国道4号 矢板拡幅	関東地方整備局	継続	了承	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の開通までに自転車走行空間について検討するべきではないか。
道路	一般国道4号 矢板大田原バイパス	関東地方整備局	継続	了承	
道路	一般国道4号 西那須野道路	関東地方整備局	継続	了承	
道路	一般国道158号 奈川渡改良	関東地方整備局	継続	了承	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に対する効果などB/Cに表れない効果をPRするとよいのではないかと。 ・3便益に含まれない多様な効果を試算する取り組みは今後も継続するとよい。 ・前回再評価の付帯意見に対して十分な分析が行われ、様々な効果が示された。
港湾	川崎港東扇島～水江町地区臨港道路整備事業	関東地方整備局	継続	了承	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業により整備される臨港道路は、老朽化した川崎港海底トンネルの代替路としての機能も有しており、早急に整備を進めていただきたい。
営繕	長野第1地方合同庁舎	関東地方整備局	継続	了承	<ul style="list-style-type: none"> ・社会が望む官庁施設の付加機能を実施されていることは評価できるので、今後できれば事業評価の中で何かプラス面として評価できればよいと考える。 ・民間の見本となるようPR活動も含め頑張ってください。

[その他の意見]

- ・コスト縮減とB/Cの関係がわかるように資料に記載してはどうか。